

# 【実施事項 補助資料】

## ②安全のルール



# 裁判所ルール

## 安全のルール編

当作業所における服装のルールです。



## ヘルメット

- ・あごひもはしっかり締め、たるみが無いようにしましょう（たるんでいると、墜落時にヘルメットの機能が発揮できません）。

## 袖口

- ・半袖は禁止です。七分丈を使用する場合は、手首にバンド等を付けて袖がずれないようにしましょう。
- ・胸元のチャック・ボタンは必ず上まで止めましょう（足場等に服が挟まり怪我をする恐れがあります）
- ・作業中は腕章を必ず身に付けていてください

## 安全帯

- ・紐タイプの安全帯は必ず肩に回して下さい（ぶら下げた状態していると、引っかかる恐れがあります）

## 作業靴

- ・安全靴（長靴）、安全足袋としそれ以外は禁止です
- ・詰所・事務所に上がる際は、シューウォッシャーで汚れを落としましょう。

以下の方は、就業内容が制限されます。

<p><b>年少者</b> (満16歳以上、18歳未満の方)</p>	<p><b>高齢者</b> (60歳以上の方)</p> <p><b>高血圧</b> (最高血圧150mmg以上の方)</p> <p><b>未熟練</b> (経験年数3年未満の方)</p>
<p>(イ) 重量物を取扱う作業の制限 断続・・・30kg、連続・・・25kg</p> <p>(ロ) 高さ5m以上の場所で、墜落する恐れのある作業 身体を出したり、手すりの無い場所での作業は禁止</p> <p>(ハ) 足場の組立、解体又は変更の作業</p> <p>(ニ) 土砂崩壊の恐れのある場所等での作業</p> <p>(ホ) 土木建築用機械の運転</p> <p>(ヘ) クレーン、及び巻上げ機等の運転</p> <p>(ト) クレーン等の玉掛け作業 補助作業として玉掛け、玉外しは可能。</p> <p>(チ) 身体に著しい振動を与える機械器具を用いて行う作業</p>	<p>作業場所から2m以上の墜落・転落の恐れのある作業</p> <p><b>女性</b></p> <p>重量物運搬作業 断続・・・25kg 連続・・・15kg</p>

当作業所では、すべての作業が 原則として一人作業禁止です。  
特に年少者(18歳未満の方)、未熟練技能者(経験3年未満の者)は  
熟練技能者が指導担当者となってペアで行動することとします。  
これをペアシステムと呼びます。



未熟練技能者には、危険な作業をさせないよう  
作業指示を出してください



年少者・未熟練技能者は赤いヘルバンドを着装し、作業中も識別できるようにする



指導担当者は、青いヘルバンドを着装する



高血圧の方及び高齢者は、黄色のヘルバンドを着装する



毎朝、朝礼終了後 **作業ごとにグループに分かれ、KYミーティングを実施します。作業員全員で予測される危険を共有しましょう。**

## STEP1

各職長は、事前に作業手順を整理して、メンバーと意見交換し、予測されるリスク（危険）を書き出す。

## STEP2

その発生するリスクの重大度・可能性により「総合リスク」を評価するとともに、対策を考える。

## STEP3

重要度×発生頻度で算出される最大リスクに対する対策を、その日の最重要対策とし、掛け声で復唱することで認識する。

詳細は「**リスクアセスメントの仕組み**」参照



## ～ KYミーティングの流れ～

1. 本日の作業は、午前は 、 午後は××の予定です。
2. 午前中の作業の危険ポイントは 、 対策は です。  
午後の作業の危険ポイントは 、 対策は です。
3. 本日の最もリスク評価が高い作業は なので、掛け声は でいきます。
4. (職長) はよいか!、(作業員) はよし!  
3回繰り返す。
5. セーノ!ゼロ災で行こう。よし!!

玉掛けは**有資格者**が行うこと

**作業半径、作業荷重を確認**してから、作業を行うこと

**クレーンモード**で揚重すること

オペレーターは、**移動式クレーン(5t未満)**の技能講習修了者とし、**許可を受けた者**とする荷を吊ったまま走行しないこと

(**同じ位置で旋回**するのみとする)

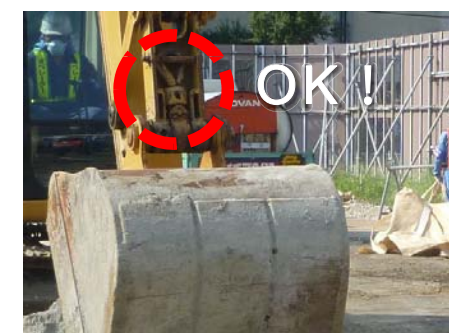
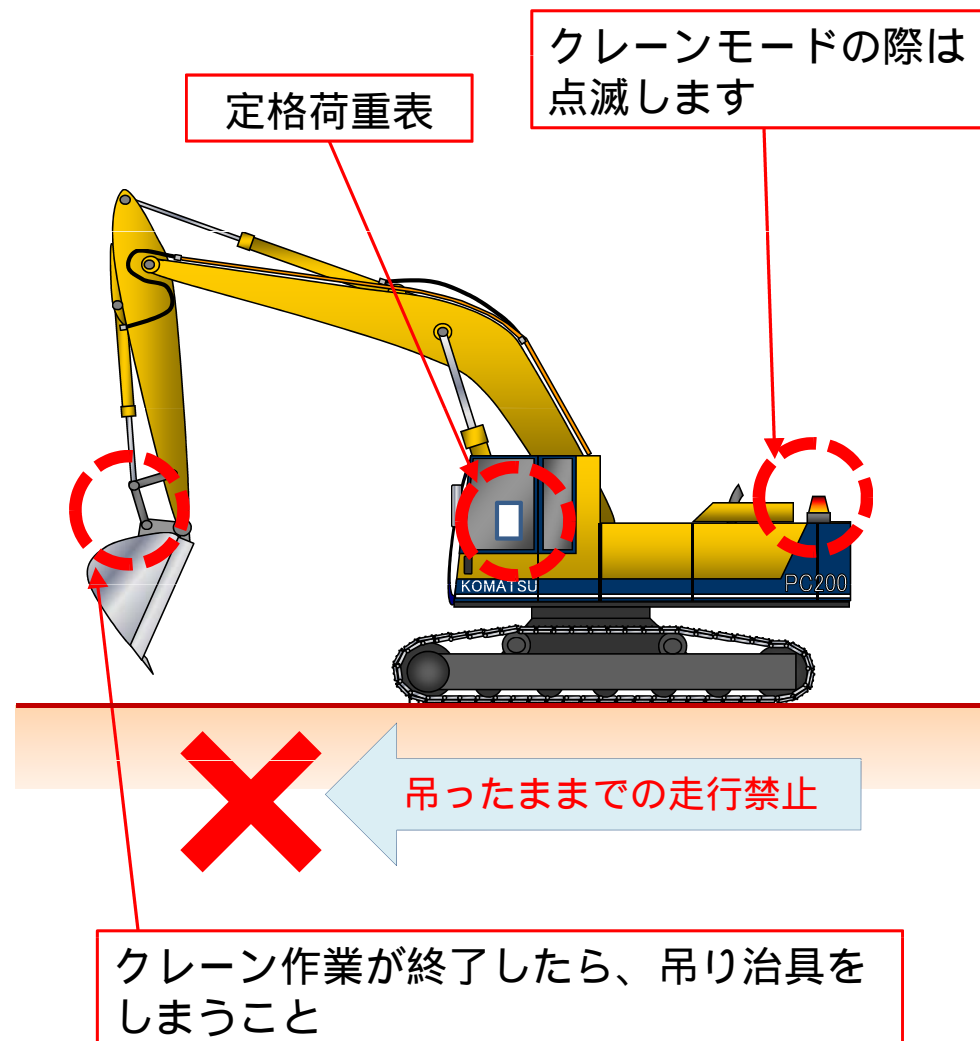
水平で堅固な地盤で揚重をすること

**定格荷重表を外に見えるように表示**し、**定格荷重内**で揚重すること

**荷を吊ったまま重機を離れない**こと(重機から離れる時は吊り荷を降ろすこと)

止むを得ず荷を吊ったまま走行する必要がある時は、**事前に所員に相談**すること

クレーン作業が終了したら、**吊り治具を所定の場所にしまう**こと





当作業所では、使用できるねじ式クランプを以下のように制限しています。  
 厳守するようお願いいたします。いずれも**締め付け方向に対して直角方向(縦吊り)**は**禁止**されているので周知して下さい。

名称	ねじ式クランプ			ねじ式万能型クランプ	引張クランプ	無傷引張クランプ	スクリューカムクランプ
型	<b>吊上・引張用</b> <b>SB型・SBN型</b> 	<b>引張専用</b> <b>SAS型</b> 	<b>無傷型(引張・吊上用)</b> <b>SAR型</b> 	<b>PC型</b> 	<b>HP-Y型</b> 	<b>HP-YF型</b> 	<b>J型</b> 
	<b>SBB型</b>  <p>縦吊方向に絶対使用しない</p> <p>推奨製品</p>	<b>FXJ型</b> 	<b>SRN型</b>  <p>使用禁止</p>	<b>PCA型</b>  <p>縦吊方向に絶対使用しない</p> <p>推奨製品</p>		<b>使用禁止</b> 	<b>ダブルアイ型</b> 
	 <p>縦吊専用のため使用禁止</p>						
特徴等	<ul style="list-style-type: none"> <li>吊上げ用</li> <li>自動締付機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→球面回転アゴの押当</li> </ul> </li> <li>締付確認機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→締付確認ライン、スタッフリング</li> </ul> </li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>SBN型:1, 2, 3, 5トン</li> <li>SBB型:0.5, 1, 2, 3, 5トン</li> <li>SBb型:5トン</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引張専用</li> <li>吊上使用不可</li> <li>SAS型                             <ul style="list-style-type: none"> <li>自動締付機構</li> <li>→球面回転アゴの押当</li> </ul> </li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>SAS型:1.5, 3トン</li> <li>FXJ型:1.5, 3トン</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無傷型</li> <li>SRN型:吊上使用不可</li> <li>SAR型:吊上使用可</li> <li>自動締付機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→T型棒の押当</li> </ul> </li> <li>締付確認機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→締付確認ライン、スタッフリング</li> </ul> </li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>SAR型, SRN型:1.5, 3トン</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吊上げ、引張用</li> <li>自動締付機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→アゴ回転による押当</li> </ul> </li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>PC型:1, 2, 3, 5トン</li> <li>PCA型:0.75, 1.5, 2.5, 3.5, 5トン</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引張用、吊上げ(吊角度60°)に使用可</li> <li>自動締付機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→軸の回転押当</li> </ul> </li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>:0.75, 1.5, 3トン</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引張用、吊上げ(吊角度60°)に使用可</li> <li>自動締付機構                             <ul style="list-style-type: none"> <li>→軸の回転押当</li> </ul> </li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>:1.5, 3トン</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吊上げ、引張用</li> <li>円弧状カムによる締付機構</li> <li>最大使用荷重                             <ul style="list-style-type: none"> <li>J型:0.5, 1トン</li> <li>ダブルアイ型:1, 3トン</li> </ul> </li> </ul>

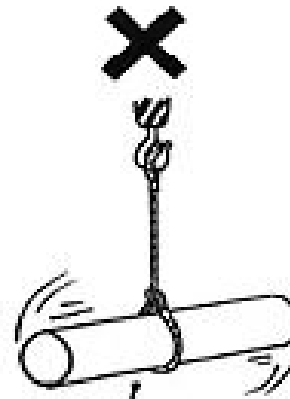


- 玉掛け者は、指定されたベストを着用する
- メガホン、警報機を使用して人払いを行うこと
- 吊り荷に、介錯ロープを付けること
- 玉掛け者は、届出された者に限る
- 吊荷重と作業半径を確認のこと
- 荷を降ろす場所を予め確保のこと
- 地切り時にバランスを確認すること
- 一本吊りをしない
- シャクルの向きを確認すること
- 無理な引張り込みはしないこと
- トラック荷台上では、荷が振れて体にぶつかり転落しないよう荷から離れること

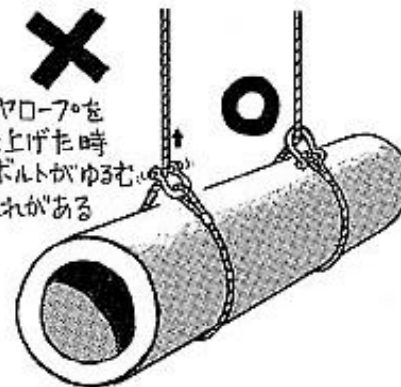


警報機

介錯ロープ



荷が回転する危険がある



玉掛け者ベスト

積載型トラッククレーン(通称:エック)は、操作が容易なことから安易に利用されがちですが、使用方法を間違えると大変な事故になりかねません。正しいルールを守ってご利用下さい。

運転・玉掛けは**有資格者**が行うこと(右表)

	吊り上げ荷重	
	1 t 未満	1 t ~ 5 t
運転手	運転のための特別教育	小型移動式クレーン運転技能講習修了証
玉掛け作業員	玉掛けのための特別教育	玉掛け技能講習修了証

**アウトリガーは、両側最大張り出し**とすること

アウトリガー下には、**敷き板を設置**のこと

トラックに乗る時は**専用昇降台**を使用のこと

**前方吊りをしない**こと

B1Fへの荷降ろしをしないこと

荷を吊ったまま**重機を離れない**こと

(重機から離れる時は吊り荷を降ろすこと)

**吊荷重と作業半径を確認**のこと。

**スロプ**には**設置しない**こと

クレーン作業が終了した後(移動時も含む)

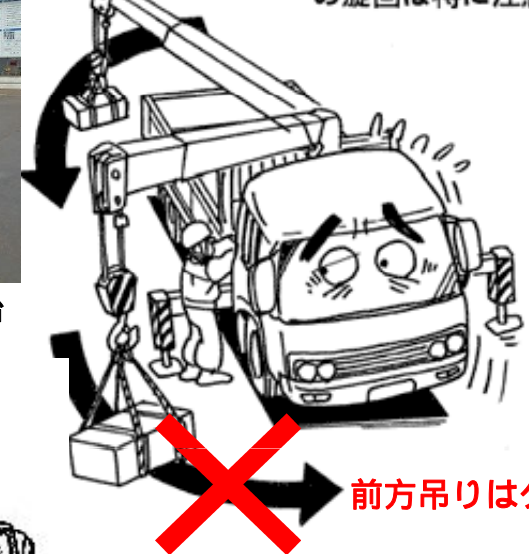
の、**ブームの固定やアウトリガーの格納を**

**確認**すること



専用昇降台

後方から側方へ、側方から前方への旋回は特に注意



前方吊りはダメ!



旋回装置に強制的なロック機構を持たず、摩擦のみで固定しているタイプのものは、走行時に少しずつ旋回してボディ外に出たブームが電柱にぶつかるなどの事故が起きています。

カッターナイフ使用時の切創事故が増えています。当作業所では、カッターナイフ使用時には、耐切創性手袋を使用することをルールとしています。



耐切創性手袋は高強度の弾性ポリウレタン繊維 (A) や、ケブラーという特殊なアミド繊維 (B) が用いられている。



表面の繊維は切れているが、中の繊維までは切れていない。



カッターナイフにより切創実験をしたところ、耐切創性手袋は非常に切れにくいことが分かった。ただし、耐突き刺し性はないため過信は禁物である。